

# こくりにゆうだよ



大阪府立池田高等学校 3年 進藤 凧紗

「4月と言えば新学期や新生活ですが、うさぎが好きなのでイースターを描かせていただきました。」



## 今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



## 子育て支援ボランティア養成講座 ※全講座zoom開催

5月10日(火)、17日(火)、24日(火) 各@10:00~12:00

内容: ①毎週火曜日10:00~12:00 外国人母子のための日本語交流活動「おやこでにほんご」(庄内・岡町・千里の各図書館にて実施)

②毎週木曜日13:30~15:30、金曜日10:00~12:00 多文化子ども保育「にこにこ」(とよなか国際交流センターにて実施)  
のボランティアとして活動するために、出産や育児に不安を抱く外国人の現状などについて学ぶ連続講座。

対象: 講座に全回出席し、終了後いずれかの活動にボランティアとして継続的に参加できる人。

(①は小学生以下の子どもの母親、②は保育士等の資格がある人)

定員: 各活動10人(要申込・先着順)

参加費: 無料

申込: 電話・来館・メールで受付。



## 2/19(土) 1日離婚相談ホットラインを開催しました！

2月19日(土)に大阪弁護士会とリコン・アラート(協議離婚問題研究会)※の共催で「1日離婚相談ホットライン」を開催しました。

リコン・アラートでは「配偶者に勝手に離婚される」という無断離婚の防止と被害者の救済のために、関係機関と連携し、年1回、11言語での無料相談会を開催しており、今年度で5回目となります。当日は11人、のべ14件の離婚に関する相談が寄せられ、弁護士、外国人支援団体の相談員が対応しました。今年度より電話以外に、弁護士会館での対面およびZOOMでの相談を導入したところ、約半数の方に利用いただきました。

今後も引き続きこの取組を継続し、必要な情報提供と支援を行っていきたく考えています。

※当会はリコン・アラートの代表事務所となっています。(事務局次長・山本愛)



当日会場のようす

## 2/20(日) Zoomウェビナー報告会「コロナ禍を乗り越えるには」を開催しました！

当協会が市と協働で行った「コロナ禍における外国人市民の生活等への影響に関する調査研究」の報告会を開催し、138名が参加しました。榎井縁さん(大阪大学大学院)、高谷幸さん(東京大学大学院)から分析結果の報告、永吉希久子さん(東京大学)からは本調査研究の第三者評価を行っていただきました。

地域とのつながりが弱く、コロナや生活支援に関する情報が届かない人が多いこと、広範に仕事や収入減の影響があったこと、差別回避のため自粛を強く意識しながら生活している様子など、多くの課題が見えてきました。また、こういったしんどさはコロナで初めて生じたものではなく、元々の生活基盤の脆弱性がコロナで増幅したと考えられるという指摘がありました。

参加者からは「とても意義がある」「分かりやすかった」といった感想のほか、「豊中市の誰ひとり取り残さない姿勢が伝わる」といった声もありました。今後、調査結果をもとに、多文化共生推進のためのネットワークを広げ、誰一人取り残されない豊中の実現を目指したいと思います。(事務局次長・山野上隆史)

※調査報告書については右記のコードよりご覧いただけます。→



Zoomウェビナー報告会  
2022.2.20(日) 14:00~15:30  
参加費 無料  
定員 500人

報告者: 榎井縁 (大阪大学大学院), 高谷幸 (東京大学大学院), 永吉希久子 (東京大学)

参加方法: 豊中市市民センター2F大会室にてZOOMアプリをダウンロードし、QRコードをスキャンして参加してください。

## 3/5(土) メディアリテラシー入門講座「子どもとメディア」

3月5日、メディアリテラシー入門講座を開催しました。講師は登丸あすかさん(文京学院大学准教授)、田島知之さん(京都府立大学非常勤講師)にお越しいただき、6名が参加しました。

昨年に引き続き『子どもとメディア』をテーマに、子どもや若者は主にインターネットで情報を得ていることからネット上の情報との付き合い方を考えました。登丸さんがネット上で広がりやすい嘘の情報「フェイクニュース」について、注目を浴びるようになった背景や拡散されやすい環境について解説し、田島さんの進行でウクライナ侵攻についてのニュースを分析しました。



講師の登丸さんには  
オンラインでお話いただきました

参加者間でも活発に経験の共有や意見交換がなされ、2時間があっという間に過ぎました。「メディアについて大人も学んでいかなければならない」「(ネットニュースが)本当かフェイクか見極めるのにも多くの時間と考察が必要と思った」といった感想が寄せられました。来年度も開催しますのでぜひご参加ください。

(協会職員・石田みどり)

協会事業（哲学カフェ、プロジェクト“さんかふえ”等）に参加していた辻明典さんが、2013年度より故郷である福島県南相馬市に戻り、教員をしています。辻さんからの福島からの便りをどうぞ。

この原稿を書いているころ、ウクライナにロシアが侵攻し、挙げ句の果てに、チェルノブイリ原子力発電所がロシア軍の武力攻撃にさらされ、遂に占拠されたというニュースが飛び込んできました。

このニュースを見た瞬間に、誠に嫌な感覚を思い出しました。福島第一原子力発電所が事故を起こしたときの、曰く言い難い、腹の底から湧き上がるかのような、あの嫌悪感を思い出してしまいました。11年ぶりに思い出した、嫌な感覚です。

形容することが非常に難しいのですが、無理矢理にでも言語化するならば、「生が脅かされている」という嫌悪感でしょうか。「生」は、ただ盲目的に生きるということを意味しません。「生」とは、スペイン語で言えばvidaであり、英語で言えばlifeです。日本語に変換するならば、命、人生、生活、暮らし・・・と、複数の言葉に変換できるでしょう。そういった複数の概念が、「生きる」という言葉には含まれています。そして誰一人として、生まれてからずっと、全てを独力で生きてきた人など存在せず、誰かの力を借りなければ、生きていくことそのものが難しくなる。「生きる」ことは、とても大変なことなのです。

その「生きる」ことそのものが、国家という暴力装置によって、破壊されようとしている。命そのものだけでなく、人生、あるいは穏やかな暮らし、そういった人間的な営みが、徹底して、「根こぎ」にされようとしている。

詰まるところ、国家はいつも人の顔が見えていない。3月11日に私が思い出したのは、そういった嫌悪感です。

## 告知 / LINEでの情報発信をはじめます！

2022年4月より、新たにLINEによる多言語情報発信を開始します！

これまでFacebookページを活用したSNSでの多言語情報発信を進めてきましたが、今年度実施した「コロナ禍における外国人市民の生活等への影響に関する調査研究」において、外国人市民が最もよく使うSNSはLINEであることが明らかになりました。単に情報を発信するだけでなく、相手に必要なタイミングで情報をしっかり届けるために、これまで以上に色々な媒体を使った情報発信が有効的だと考えました。

英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、やさしい日本語それぞれのLINE公式アカウントを開設し、国際交流センターのイベント案内、日常生活に役立つ情報のほか、防災・災害時の情報発信を行います。

4月中に運用開始を目指して準備を進めています。公式アカウント開設の折には、みなさんぜひ「友だち登録」してくださいね。（協会職員・山根絵美）



2022

4月の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。  
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
28	29	30	31	01 金あさ 相談	02 相談	03 がちゃ
04 もつと 相談	05 相談	06 休館日	07 千里 木ひる 相談	08 金あさ 相談	09 相談	10 がちゃ 母語 サンプル 若者 南部
11 もつと 相談	12 おやこ 相談 こんぱす	13 休館日	14 千里 木ひる 相談	15 金あさ 相談 こんぱす	16 つと 相談	17 がちゃ サンプル 若者 南部
18 もつと 相談	19 おやこ 相談 こんぱす	20 休館日	21 千里 木ひる 相談	22 金あさ 相談 こんぱす	23 相談	24 がちゃ 母語 サンプル 若者 南部
25 もつと 相談	26 おやこ 相談 こんぱす	27 休館日	28 千里 木ひる 相談	29 春分の日	30 相談	01

※2021年11月～2022年11月末は大規模空調設備工事のため貸室がご利用いただけません。それに伴い、すべての貸室利用を中止いたします。  
◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

\*センターが主催する定例事業\*

月曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00～12:00 11:00～16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
木曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30～15:20 13:30～15:30 10:00～11:30 11:00～16:00 19:00～20:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30～12:00 10:30～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
土曜日	韓国・朝鮮のことばとあそびのつと ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30～11:30 11:00～16:00
日曜日	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2、4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 若者のたまりば 南部にほんご(庄内公民館で実施)	10:00～12:00 10:00～12:00 13:00～15:00 17:00～20:00 13:00～15:00

今月のピックアップ

オンライン日本語 学習者募集中!

日時：毎週木曜日 19:00～20:00  
※5月19日(木)から9月22日(木)までの全18回。  
場所：オンライン(ZOOM)で勉強します。  
対象：初級の日本語を勉強したい人。  
費用：無料  
申込：以下の申込みフォームにて申込。(4/21〆切)  
<https://onlsc/xqr9Jg3>  
問合せ：とよなか国際交流センター TEL 06-6843-4343



とよなか国際交流センターおしらせ  
「こくりゆうだより」第156号(2022年4月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会  
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F  
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)  
開館時間：9:00～21:30(水曜休館)  
TEL: 06-6843-4343 FAX: 06-6843-4375  
E-Mail: atom.s@azaq.jp WEB: http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!  
「とよなか国際交流センター」で検索!

